

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)大和市つきみ野1丁目駐車場棟 新築工事	階数	地上5F
建設地	大和市つきみ野一丁目6-2	構造	S造
用途地域	準工業地域、無指定	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	XXX時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	
竣工年	2021年2月 予定	評価の実施日	2018年11月14日
敷地面積	2,180 m ²	作成者	(株)長谷工コーポレーション
建築面積	1,926 m ²	確認日	2018年11月14日
延床面積	9,589 m ²	確認者	(株)長谷工コーポレーション



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.3 ★☆☆☆☆

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 1.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.1

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 2.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 1.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能 壁長さ比率=0.1以上0.3未満である。	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率=95%。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される